

1 つぎの おはなしを よんで もんだいに こたえましょう。

春のあたたかい日ざしの中、さくらは学校の花だんで赤いてんとう虫を見つけてました。小さな羽には黒いまるが7つあります。てんとう虫ははっぱをゆっくりのぼり、光にあたってきらりとひかりました。さくらはかがんで、「ちいさいけれどりっぱだな」と思いました。

そこへ友だちのまなみが来て、「虫はにがて」といい、小石を手にもとうとしました。さくらはあわてて手を出し、「まって。てんとう虫は花をまもってくれるよ」といいました。

ふたりで目をこらすと、はっぱのうらに小さなあぶらむしがいます。てんとう虫は口をちょんとつけて、あぶらむしを食べました。「ほんとうだ。花のてきをたおしているんだね」とまなみ。さくらはうなずき、「だから石はなげないでおこう」と伝えました。

風がすこしふいて、はっぱがゆれます。さくらはてのひらでそつとかげをつくり、「ここでやすんでね」とつぶやきました。まなみは水やりバケツをもってきて、花のねもとにすこしだけ水をあげました。ふたりはじゃまをしないように、いっぽさがって見まもりました。

さくらはノートに「まるが7つ」「花をまもる」とひらがなでかき、てんとう虫のえをかきそえました。まなみもとなりに小さなえをかき、「きょうは石をなげない」とやくそくのことをそえました。



(1) さくらが花だんで見つけたものはどれですか。絵を見て正しいものに○をつけましょう。



()



()



()

(2) さくらが「石はなげないでおこう」と言った理由として、あてはまる番号を○でかこみましよう。

- ① てんとう虫は花をまもるから。
- ② 石をあつめるしゅくだいがあるから。
- ③ てんとう虫の家を作るために石がひつようだったから。

(3) さくらとまなみは、さいごにどんな行動をしましたか。() にあうように三つ書きましよう。

- ① () () ()
- ② すこしだけ () をあげた。
- ③ じゃまをしないように () 見まもった。

(4) このお話にあう名前として、もっともよいものの番号を○でかこみましよう。

- ① 石あつめのしゅくだい
- ② てんとう虫と花だん
- ③ 虫の赤いゆう

1 つぎの おはなしを よんで もんだいに こたえましょう。

春のあたたかい日ざしの中、さくらは学校の花だんで赤いてんとう虫を見つけてました。小さな羽には黒いまるが7つあります。てんとう虫ははっぱをゆっくりのぼり、光にあたってきらりとひかりました。さくらはかがんで、「ちいさいけれどりっぱだな」と思いました。

そこへ友だちのまなみが来て、「虫はにがて」といい、小石を手にもとうとしました。さくらはあわてて手を出し、「まって。てんとう虫は花をまもってくれるよ」といいました。

ふたりで目をこらすと、はっぱのうらに小さなあぶらむしがいます。てんとう虫は口をちょんとつけて、あぶらむしを食べました。「ほんとうだ。花のてきをたおしているんだね」とまなみ。さくらはうなずき、「だから石はなげないでおこう」と伝えました。

風がすこしふいて、はっぱがゆれます。さくらはてのひらでそつとかげをつくり、「ここでやすんでね」とつぶやきました。まなみは水やりバケツをもってきて、花のねもとにすこしだけ水をあげました。ふたりはじゃまをしないように、いっぼさがって見まもりました。

さくらはノートに「まるが7つ」「花をまもる」とひらがなでかき、てんとう虫のえをかきそえました。まなみもとりに小さなえをかき、「きょうは石をなげない」とやくそくのことをそえました。



(1) さくらが花だんで見つけたものはどれですか。絵を見て正しいものに○をつけましょう。



()



(○)



()

(2) さくらが「石はなげないでおこう」と言った理由として、あてはまる番号を○でかこみましよう。

- ① てんとう虫は花をまもるから。
- ② 石をあつめるしゅくだいがあるから。
- ③ てんとう虫の家を作るために石がひつようだったから。

(3) さくらとまなみは、さいごにどんな行動をしましたか。() にあうように三つ書きましよう。

- ① () **てのひら** () でそつとかげをつくった。
- ② すこしだけ () **水** () をあげた。
- ③ じゃまをしないように () **いっぼさがって** () 見まもった。

(4) このお話にあう名前として、もっともよいものの番号を○でかこみましよう。

- ① 石あつめのしゅくだい
- ② てんとう虫と花だん
- ③ 虫の赤いゆう